



古川 市華 ちゃん  
「お歌が大好き♪」  
(野坂町)



染野 愛音 ちゃん  
「我が家のおてんば娘♥」  
(山田)



吉田 遥人 くん  
「もっと食べたいなあ♥」  
(久那)



浅海 仁那 ちゃん  
「食べるの大好き♥」  
(別所)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。  
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

街の電気屋さんで体験学習

(秩父農工科学高校)



12月末、秩父農工科学高校電気システム科の1年生10人が秩父郡市内の電気店で体験学習を行いました。この体験学習は日ごろの学習が実社会でどのように活用されるか学ぶことを目的としています。埼玉県電気商業組合秩父支部の協力のもと、今回初めて実施しました。

出発式で山中支部長から電気店の業務について具体的にお話をいただいた後、各電気店に分かれ実習が始まりました。市内のお客さんのお宅や店舗での実習、工事のお手伝いなど、学校では学習できない貴重な体験ができました。

実習を終えた生徒からは「お年寄りに丁寧な対応をするなど、お客さんを第一に考えた、きめ細やかなサービスを行っていることを実感しました。街の電気屋さんも進路選択の候補として考えたいと思いました」という感想があり、今自分たちが勉強していることをどこで・どのように社会で生かすか、考えるきっかけになりました。

市民文芸

俳句

竹内 弥太郎 選

雲海	の底は	初秋の	峡の街	永田町	栗原	昌次
秋灯	下膝に	重たし	広辞林	上吉田	山口	富江
冬花	火果て	山国の	星となり	近戸町	須田	真弓
腰痛	の妻注	連を縋	う手は確	吉田久長	齋藤	大仙
日の差	し来る	奥のベ	ットに秋	大野原	内田	栄一
笹鳴	の日課	の如く	来て去り	上野町	櫻井	照子
獅子舞	に頭か	ませて	去年今	道生町	福田	みつ
何事も	話せる	主治医	年明け	黒谷	中村	美代
昨日より	味染み	込んで	おでん	日野田町	加藤しげ	子
年の瀬	や夫婦	手分け	の大掃	栃谷	竹村善三	郎

(評) 高い山地から見下ろす雲海は、夏山の莊厳ともいえる美しさを現します。秩父盆地では秋になってもこの現象が続く、女神の丘から見下ろす雲海を捉えて、昌次さんが表白しました。95歳の富江さんは、学びの世界に生きています。真弓さんは、冬祭りの美しさを心で受け止めています。大仙さんは妻への思いを愛の目で、善三郎さんは夫婦愛を具像で捉えています。栄一さんは自然の恵みを、照子さんは自然の豊かさを捉え、みつさん・美代さん・しげ子さんも、こころの響きを表白しました。

※次回3月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 2月末締切→4月号に掲載

短歌 3月末締切→5月号に掲載

わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課(〒368-8686 熊木町8-15)へ

なお、掲載した内容は、市ホームページでも公開します。